

未来を創る子どもたち

～つながり合い・学び合い・千代田愛～



千代田中学校だより 9月号

【それぞれの夏を経て、2学期スタート】

曜日の並びの関係で例年よりも少し長かった夏休みが終わりました。夏休みの間も、生徒は部活動の練習や応援団・横断幕のために登校し、部活動では3年生の最後の試合やコンクール、作品展がありました。多くの保護者のみなさまも応援に駆けつけてくださいました。これまで生徒たちの活動を支えていただき、ありがとうございました。私も3年生の様子を見に行きましたが、夢中で応援していて写真を撮ってこなかったことを残念に思っているところです。

ユニフォーム
戻れぬ夏の
においする

先輩の
楽譜が残る
夏休み

これらは青春俳句大賞（龍谷大学主催）の過去の入賞作品です。「ユニフォーム」の句は、運動部を引退した3年生が思い出深い夏を振り返って、やり切った誇らしさとともに寂しさや名残惜しさの入り混じった気持ちが伝わってきます。「先輩の」の句は、3年生が引退した後の心細さや寂しさを感じながら、先輩が残した思いを受け継ごうとする気持ちが感じられます。きっと千代田中の3年生や1・2年生も同じような気持ちを抱いた夏休みだったことと思います。一方で、右の「夏休み」の句と同じだったという生徒もいるかもしれませんね。ドンマイ、2学期に取り返ししましょう。

夏休み
計画だけは
二重まる

それぞれの場所で、それぞれの思いを抱えて過ごした45日間の夏休みが終わり、また今日から千代田中学校で仲間と過ごす2学期が始まります。2学期には体育大会、ミュージックフェスティバルという千代田中学校の2大行事があります。すでに準備が進んでいる部分もありますが、これからが本格的な取り組みとなります。2つの行事に向けて、生徒たち自身がこれらの行事を成功させる当事者であることを意識してほしいと思っています。それぞれの役割に真剣に取り組む、時には難しさに直面しながらも、よりよいものを創り出そうと仲間と知恵を出し合い、試行錯誤する——この過程に成長があると考えています。この成長をしっかりと支えていきたいと思っていますので、保護者、地域のみなさまには2学期もご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

夏休みの部活動

